

鋏 未来に残したい草原の里100選 山が県内初選出

10月19日、全国草原の里市町村連絡協議会による「未来に残したい草原の里100選」に藤生区の鋏山が選ばれ、地域住民の方々が認定書授与の報告のために来庁されました。同協議会は、美しい草原の風景を次世代に残すことを目的として事業を行っており、県内からは初の選定となりました。

鋏山の草原は約90ヘクタールの広さで、地域住民によって300年以上続く山焼きを行なわれており、その作業は町の重要無形文化財に指定されています。これにより、独自の生態系を維持されていることから、大学等の研究機関による調査・研究も行われています。

藤生区長の星明則さんは「先祖から代々、守ってきた鋏山が選ばれたことは誠に光栄なこと。今後も次代へ残していけるよう守っていききたい」と話されました。



左から藤生区役員の渡部徳一郎さん、星明則さん、
渡部町長、星教育長



ワラビ園として利用されている鋏山

半 令和5年度しあわせ金婚夫婦表彰式 世紀の歩みを祝して

福島民報社と福島県老人クラブ連合会の主催により、結婚50年の金婚式を迎えられたご夫婦への表彰式が各地域で開催されました。対象のご夫婦18組のうち出席された16組に、表彰状と記念品が贈られました。

参加されたご夫婦からは「これからもお互いに思いやり、健康に気をつけながら明るく生活していきたいです」などの話がありました。金婚式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。



田島地域



舘岩地域



伊南地域



南郷地域



町代表として戦った選手の皆さん

チ 第17回市町村対抗福島県軟式野球大会 一ム一丸となって奮闘

9月9日から開催されました標記大会は、9日の1回戦として双葉町と対戦し、継投で無安打無失点に抑え6-0で勝利しました。続く2回戦は、23日に浪江町と対戦し、延長戦に突入するも惜しくもサヨナラ負けを喫しました。

監督・選手・スタッフの皆さんお疲れ様でした。また、応援いただいた皆さんありがとうございました。



華麗な一本で勝利を収める藤岬さん

剣 第44回伊南武道館少年剣道大会 道の里「伊南」に剣士が集う

9月30日、10月1日にわたり、44回目を迎えた伊南武道館少年剣道大会が、伊南武道館と伊南地域交流センターで開催されました。

今年は県内外から139チーム、619人の剣士が集結。大会は、男女別に個人戦と団体戦に分かれ試合を行い、参加した剣士たちは、日頃の練習の成果を発揮し、優勝を目指し熱戦が繰り広げられました。

また、地元の方々による伊南川の鮎の塩焼きや南郷トマトなどの販売も行われ、スポーツの秋と食欲の秋を一挙に堪能できる2日間となりました。

町内参加チームの大会戦績は下記のとおりです。

【団体戦】

- ◆中学男子の部 準優勝 伊南武道館
先鋒：馬場健心 中堅：齋藤康輝 大将：羽染幹太
- ◆小学女子の部 第3位 伊南武道館
先鋒：馬場心暖 中堅：渡部寿々巳 大将：平野ゆず

【個人戦】

- ◆中学女子の部 第3位 藤岬(伊南武道館)
- ◆小学女子の部 優秀選手賞 馬場心暖(伊南武道館)

女 町消防団に女性消防団員が誕生 性ならではの視点で

9月22日、町消防団女性消防団員の辞令交付式が本庁舎で行われました。全国的に消防団員のなり手不足が課題となる中、幅広い住民の協力が求められています。そのような中、南会津町消防団に初となる女性消防団員6名が誕生しました。

職種は様々ですが、これから女性のもつソフトな面を活かした活躍が期待されます。



辞令交付式に臨んだ女性消防団の皆さん



伊南武道館の剣士の皆さん

欗 ふくしま駅伝2023 に思いを込めて

11月19日に開催が予定されている「第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」に向けて、選手たちが練習に取り組んでいます。

今年は、沿道での応援の規制がなくなり、全市町村が参加。大会当日は、7時40分に白河市総合運動公園をスタート。ゴールの県庁前までの96.3kmを16人のランナーが欗を繋ぎます。皆さまの応援をお願いします。



練習に取り組む選手の皆さん

香 第15回南会津新そばまつり り高い新そばに舌鼓を打つ

10月8、9日の両日、御蔵入交流館にて、南会津新そばまつりが開催され、南会津のそば打ち名人に加え、今年は県外からも出店があり、6店舗がそばを振舞いました。県内外から多くのそばファンが訪れ、2日間で9,032食が提供されました。

同時開催の南会津津市では、しんごろうや地酒、トマトなどの店が並び、多くの来場者で賑わいました。



多くの人で賑わう会場



会津田島太鼓「狐ノ刃」の皆さん

庄 日本太鼓ジュニアコンクール福島支部大会 巻の演奏で三連覇！

9月24日、26回目を迎えた標記大会において、小中高生11名で構成された会津田島太鼓「狐ノ刃」が三連覇を果たし、東北・全国大会に出場します。本大会では、大竹楓歌さん(田部原)と阿久津桜花さん(糸沢)の高校生2人がリーダーとなり出場。「大会3連覇と全国への切符を手に入れてることができてとても嬉しい。上位大会も頑張ります。」と意気込みを語ってくれました。



夜には花火が打ち上げられる



約800匹の鮎が提供された鮎まつり

4 秋季全会津女子ジュニアソフトボール大会 年ぶりに全会津女王が決まる

10月7日、会津ソフトボール協会主催の標記大会がびわのかげ運動公園ソフトボール場にて4年ぶりに開催。田島スポーツ少年団女子ソフトボール部が、ALL会津に6-3で勝利し、6年ぶりに優勝に輝きました。

6年生の活躍が目立った本大会ですが、下級生もその姿を見て感化された様子。チーム一丸で勝ち取った勝利となりました。



田島スポーツ少年団女子ソフトボール部の皆さん



鮎を頬張る来場者の姿

秋 2023伊南川あゆまつり の味覚集う収穫祭！

10月15日、伊南会館前で4年ぶりの伊南川あゆまつりが開催されました。あいにくの雨模様となりましたが、天然鮎の塩焼きや、手打ちそばを始め、野菜や餅などの地場産品を求め多くの方が来場されていました。

久川城太鼓保存会による和太鼓演奏や青柳区の青柳笠踊りなどの郷土芸能が披露され、来場者は舌と目でイベントを楽しみました。



田島シニアソフトクラブの皆さん

こ 秋季ソフトボール大会（全会津大会） こそで魅せた 粘り強さ！

9月24日、会津ソフトボール協会主催の標記大会のシニアの部(年齢60歳以上)が、会津若松市の大川緑地で開催されました。

秋晴れのもと、会津全域から7チームの参加がありました。優勝した「田島シニアソフトクラブ」は、準決勝で驚異的な粘りをみせ逆転サヨナラ勝利、その勢いで決勝戦も制し、見事、初優勝しました。

ク ラフェスタ ミレミア 2023 ラシックカーが駆け抜ける

10月7日、世界で最も美しいスポーツカーの祭典と呼ばれるイタリアの「ミレミア」の日本版である標記イベントで、約70台のクラシックカーが本町を駆け抜けました。

チェックポイントとなった田島ドライビングスクールでは、多くの方が訪れ、貫禄のシルエットとエンジン音に目を輝かせていました。



チェックポイントを通過するクラシックカー

大 令和5年南郷地域防災訓練 地震の発生を想定

10月1日、南郷地域の和泉田農村環境改善センター付近を会場に、南会津町南郷地域防災訓練を開催しました。地域住民の避難誘導、支障車両移動、避難所開設、火災消火や建物からの救助への対応など、緊張感をもって訓練を進行。炊き出しにご協力いただいた南郷赤十字奉仕団をはじめ、地域住民の皆さまと防災意識を高める貴重な時間となりました。



負傷者を想定した救護訓練の様子



寄贈された木製玩具

木 木組みのおもちゃが子どもたちへ のぬくもりを感じる玩具

10月6日、木組みのおもちゃが田島地域の保育所、幼稚園に寄贈されました。絵柄のデザインは邊見輝夫さん(後原)、木工部は児山製作所(田部原)に製作いただきました。高野三匹獅子と栗生沢三ツ獅子がモチーフになっており、地域文化財の継承も意味しています。子どもたちが木のぬくもりに触れ、健やかに育つことがご寄贈された邊見さんからの願いです。

冬 コミュニティ助成事業 期間のために除雪機を整備

近年の気象変動に伴い、豪雪に見舞われる年もあります。折橋区では、集落内の細道の除雪に苦慮しており、小回りの利く大型除雪機を必要としていました。このたび、コミュニティ助成事業の採択を受け、「折橋林業研修センター」に除雪機を整備しました。集落内の除雪を行うことで冬期間の安全確保を図り、地域住民のコミュニティ活動に寄与されます。



納品検査に立会う折橋区長



講座に参加した皆さん

も 認知症サポーター養成講座 っと知ろう！認知症のこと！

9月23日、おれんじフェア認知症サポーター養成講座を開催し、18人の方にご参加いただきました。講座では、グループホーム花南会津の湯田綾子さんに講話をいただき、認知症について知る機会となりました。町では認知症の方やその家族を含め、どなたでも参加できる「オレンジカフェ」や「脳げんきカフェ」を定期的に開催していますので、ぜひご参加ください。

ご 赤羽ヤス子さん百歳を迎える 家族に囲まれて節目の日を過ごす

9月30日、めでたく100歳を迎えられた赤羽ヤス子さん(岩下)への賀寿贈呈式が、ご自宅で行われました。新聞を読むことを毎朝の楽しみにしている様子で、少し前まで日記もつけていて、90歳までは畑仕事もこなしていたとのことでした。長寿の秘訣は、決まった時間に就寝・起床することだと話すヤス子さん、これからもお元気で過ごしてください。



姿勢を正し写真撮影に応じるヤス子さん㊤



花束を手にする洋一さん㊤

笑 杉山洋一さん百歳を迎える 顔で節目の日を祝う

10月2日、めでたく100歳を迎えられた杉山洋一さん(永田)への賀寿贈呈式が、入所している特別養護老人ホーム田島ホームで行われました。人と話すことが好きで、笑顔でこれまで体験談を話している様子。長寿の秘訣は、自然の流れに逆らわず生活することだと話す洋一さん。これからもお元気で過ごしてください。

ブ 南会津高校生によるブナ植樹 ナの森を未来へつなぐため

10月12日、田島ロータリークラブによる社会奉仕活動の一環として、ブナ苗の植樹活動が行われました。植樹は南会津高校2年生(22人)、植樹を監修する南会津町の湿原を守る会、主催者である田島ロータリークラブの約50人により行われ、100本のブナが駒止湿原(指定地外)に植えられました。植樹されたブナは南会津町の湿原を守る会が手入れを続けていきます。



高校生による植樹の様子



60M走 年長男子の部

2 令和5年度びわのかげ陸上競技大会 96人が記録に挑む！

9月24日、33回目を迎えた標記大会に、南会津郡内に居住する年長児から60歳代までのアスリート296人の参加がありました。トラック競技とフィールド競技17種目72クラスに分かれてそれぞれが記録に挑みました。今年はトラック競技で4つ、フィールド競技で6つの大会新記録と1つの大会記録が生まれました。

計 第4次南会津町行政改革大綱 画の進捗状況を報告

9月28日、識見ある委員の方々と行政改革懇談会を開催しました。いただいた意見、評価、改善点を踏まえ、さらに町の行政改革を推進してまいります。

第4次南会津町行政改革大綱とは、住民サービスの向上、スマート化や、町の行政組織の強化、財政の効率化などの様々な改革を進めるために、令和3年3月に策定し、実行している計画です。



詳細はコチラ▶

雨 第38回ゴーマン杯 にも負けず！爆裂熱走！

10月15日、第38回ゴーマン杯南会津町ふるさと健康マラソン大会が開催され、376人のランナーが完走しました。

悪天候の中でも県内外から参加したランナーたちは、雨にも風にも負けずゴールを目指し駆け抜けました。沿道からは暑い声援が送られ、ゴール後は、温かいきのこ汁が振舞われ、参加者を癒していました。



雨の中、全力をつくす選手の皆さん



10月24日、受賞報告に訪れた渡部さん④

ご 地方教育行政功労者表彰 功績が認められ晴れの受賞

地方教育行政において、その功労が特に顕著な方を文部科学大臣が表彰する標記表彰を元教育委員会委員の渡部謙一さん(中荒井)が受賞されました。

渡部さんは、平成22年6月から委員に就任。同時に教育委員長を4年9か月、教育長職務代理者を7年3か月、通算12年にわたり、本町並びに南会津郡内の教育行政の進展に多大な貢献をされました。



コンサートの様子

ア ホストタウン交流事業の開催 ルメニアの文化に触れる

10月19日、ホストタウン交流事業の一環として、祇園会館で「音楽と食のマリアージュ「アルメニアの夕べ」コンサート&ディナー」が開催されました。

アルメニアの民族楽器「ドゥドゥク」奏者の樽見ヤスタカさんと、ピアニストの平間さと子さんが奏でる音色に会場が包まれました。その後のディナーでは町産の食材を利用したアルメニア料理が提供されました。

森 南会津林業祭 森と木の日 と木の魅力が大集結！

10月1日、木の町みなみあいづの魅力を県内外に発信することを目的として、南会津林業祭「森と木の日」が、きとねで開催されました。

会場は、ワークショップやアクティビティエリアなど6つのエリアで構成され、たくさんの家族連れや林業関係者で賑わいました。



多くの出店で賑わう会場

迅 町消防団第1支団秋季非常招集訓練 速な消火活動に向けて

10月8日、後原区・針生区・川島区それぞれの会場で、町消防団第1支団による秋季非常招集訓練が行われました。緊急時を想定した消火活動が行われ、消防機械器具の使用法や、団員間の連携を確認しました。

これからの時期は、火器を使用する機会が増えます。町消防団では、火災予防の啓発強化に努めますので、地域住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



機敏な動きで行われた訓練(後原区)



特設サイトはコチラ▶

南会津高校の出演者の皆さん

青 県高校生オンライン音楽・芸術祭2023 春の音色を奏でる♪

インターネットの特設サイトで開催されている「福島県高校生オンライン音楽・芸術祭2023」に、南会津高校の吹奏楽部が出演しています。

部活動で音楽や伝統芸能などに取り組む福島県内の高校の部活動が、日頃の練習の成果をオンラインで発信するもので、南会津高校では、生徒たちと教職員とがセッションした2曲を公開しています。



歴史と文化をつなぐ道

歴 八十里越街道のブランドロゴ・キャッチコピー決定 史と文化をつなぐ道

5月に募集しました八十里越街道のブランドロゴ・キャッチコピーが決定しました。八十里越街道を観光地として盛り上げていくため、お土産やポスター、イベントに活用いただけます。(詳細は下記QRコード)

【ロゴ・キャッチコピー作成者】

有限会社エムズグラフィック

【応募点数ロゴ】 30点

【キャッチコピー】 72点

活用方法は
コチラ▶

